

令和7年度 新潟県立三条商業高等学校 グランドデザイン

令和4～6年度
英語発信力育成研究事業指定校
令和6～7年度
高等学校DX加速推進事業採択校



スクール・ミッション 【地域と連携しながら、地域社会の発展に貢献できるビジネスリーダーを育成する学校】

- 大学、地元自治体、企業等との連携・協働による教科横断的な学びをとおして、地域社会の発展に貢献できる次世代のビジネスリーダーを育成する。
- 地元産業の特色を踏まえ、英語圏のみならず北東アジア圏の言語や文化等も重視した国際理解教育をとおして、グローバルに活躍できる人材を育成する。
- 多様性を尊重し、他者を思いやる態度を醸成するとともに、キャリア教育をとおして、円滑な人間関係を構築しながら主体的に協働できる人材を育成する。

グラデュエーション・ポリシー

3年
2年
1年

カリキュラム・マネジメント

総合的な探究の時間・教科横断授業

カリキュラム・ポリシー

学校教育目標

- 主体的に学ぶ態度を身につけ、地域発展に寄与する実践力を育む
- 多様性を尊重する態度を身につけ、自他を大切にすることを育む
- 社会性等の向上を図り、円滑な人間関係を構築する力を育む

【地域】

・「総合的な探究の時間」、商業科目である「商品開発と流通」「観光ビジネス」等で県央地域の企業、公的機関等と連携し、商品開発やイベントプランニング等地域に貢献する活動に力を入れている。

【取組紹介】

- ・三条マルシェ等での開発商品の販売
- ・下田産ごんぼっ葉、フェアトレードインド産砂糖を使った笹団子アイスクリーム
パッケージデザイン提供
- ・生徒による地元観光プランの提供 等

【国際理解】

・北東アジア圏で経済活動の担い手となる人材育成のため、英語のほか、中国語、韓国語、ロシア語の習得にも力を入れている。
学校設定科目「近隣国探究Ⅰ、Ⅱ(中・韓・ロ)」

・当該国との文化交流、異文化理解を深め、国際感覚豊かな人材の育成に力を入れている。

【取組紹介】

- ・韓国高等学校とのオンライン交流
- ・台湾の高等学校との交流
- ・国際理解教育プレゼンテーション大会にてフェアトレードについて研究発表 等

【コミュニケーション能力】

・商業の様々な学習をとおしてビジネスで通用するコミュニケーション能力の育成に力を入れている。

・商品販売実習における接客マナー習得、企画提案時のプレゼンテーションに関する知識や技術の習得に力を入れている。

【取組紹介】

- ・外部講師によるビジネスマナー講習
- ・販売実習での接客マナー技術向上研修
- ・校内外の各種発表会参加をとおしたプレゼンテーション実践力向上

【学校経営ビジョン】

- 授業改善等により生徒の「主体的、対話的で深い学び」を充実させ、自己実現に努める。
- 県内外の先進的な取組、外部と連携した事業等を取り入れ、専門教育の充実に努める。
- 生徒情報の共有、保護者や関係機関等との連携強化により、安全・安心な学校の取組を推進する。
- 週休日等における業務の推進、効率化を進めるなど、本校の働き方改革を進める。

【校長として目指す学校像】

- 自分を大切にするとともに、他者を敬う心や態度を育む学校。
- 自ら進んで学ぶ力、及び多様性や国際性を涵養する学校。
- 地域から愛され、地域とともに生徒の成長を支援する学校。

【校長が必要と考える教師像】

- 生徒や保護者、地域の声を真摯に聴く教師。
- 根拠(法的なものなど)をもとに、指導や対応を行う教師。
- 常に、教科指導や生徒理解などに係る研鑽を積む教師。
- 主体的・対話的で深い学びに係る指導を実践する教師。
- 同僚性を発揮できる教師。
- リスクマネジメント、ダメージコントロールを意識する教師。

【検定取得への取組】 全商簿記実務検定、全商会計実務検定、全商情報処理検定、全商ビジネス文書実務検定、全商ビジネス計算実務検定、全商商業経済検定、全商ビジネスコミュニケーション検定、全商英語検定、日商簿記検定、日商販売士検定、全経簿記検定、秘書技能検定、実用英語技能検定、TOEIC、中国語検定、韓国語検定、ロシア語検定 等

・キャリア教育の視点に立ち、総合ビジネス科の特色を生かし、地域との繋がりを持った魅力ある学科を目指す。

・授業改善、ICT活用等により「主体的・対話的で深い学び」を充実させ、分かる授業を実践する。

・豊かな人間性の醸成と他者と協働できるコミュニケーション能力や社会に貢献できる人格の形成を図る。

・社会生活を送る上で必要な挨拶、言葉遣い等のビジネスマナー、遵法精神を養成する。

・進路講演会等をとおして生徒及び保護者の進路意識を啓発することで進路実現への早期取組を目指す。

・面談、進路説明会、進路だよりの配付等を通して適切な進路情報を提供し進路選択を支援する。

・教育相談活動の推進に努め、きめ細かい丁寧な個別支援とUDLの充実に努める。

・生徒理解推進のための校内研修の充実とSNS教育、自殺予防教育等、自校化した教育プログラムへの取組を進める。

・いじめ防止基本方針、行動計画に基づき、いじめの未然防止に組織的、計画的に取り組む。

・面談やアンケートを通じていじめを積極的に認知する。また、事案への対応は組織的に行い、保護者と連携する。

保護者・PTAとの連携

地域住民との連携

中学校・大学等との連携

企業・公的機関との連携

福祉等支援機関との連携

アドミッション・ポリシー